



地域の
幸せサポーター

つなげよう みんなの笑顔

～民生委員・児童委員の魅力～

民生委員・児童委員ってどんな人？



民生委員・児童委員の
マーク※

民生委員・児童委員(以下「民生委員」という)は、「住民の立場」で地域福祉のために無報酬で活動しているボランティアで、特別職の公務員です。民生委員であれば必ず児童委員を兼ね、各自治会町内会から推薦を受けて、厚生労働大臣から委嘱されます。主任児童委員は児童福祉を専門に扱う民生委員です。中区の民生委員は174名(うち主任児童委員が22名)です。

※民生委員・児童委員のマークは、民生委員の「み」の文字と、児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボル「鳩」をかたどり、愛情と奉仕を表しています。

新任
民生委員に
アンケート

プロフィール編

どんな人が民生委員になっているの？

前回の一斉改選(令和元年度)で初めて民生委員になった皆さんにアンケートを実施しました。(新任民生委員52人中回答数44人)

Q1.年齢・性別について

40代～70代の人が新しく民生委員になりました。60代の人が一番多く、どの年代も女性が多いという結果になりました。

Q2.民生委員になったきっかけ

- 1.自治会町内会で誘われたため
- 2.民生委員から声をかけられたため
- 3.人のためになることをしたかったため

自治会町内会で誘われたことがきっかけの人が多いことがわかりました！



暮らしやすい地域をつくるには？



より暮らしやすい地域のために

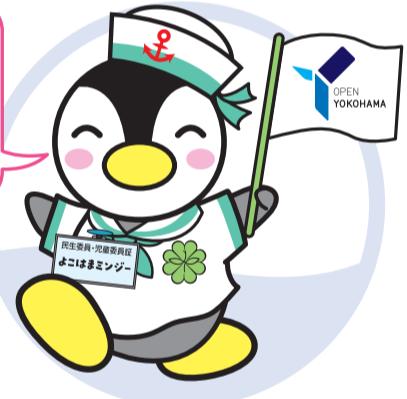
民生委員は、より暮らしやすい地域にするためのサポーターです。私たちの暮らす第4北部地区では、自治会町内会や民生委員、地域ケアプラザなどをはじめ、みんなで協力して地域の人の困りごとを解決に導いています。民生委員として活動していくうちに、「ポストに新聞があふれている」「最近夜電気がついていない」など地域のさまざまことに気付けるようになります。いつもと違うことに気付き、地域ケアプラザなどにつなげることで、家で倒れている高齢者を助けられたこともあります。

第4地区北部の連合町内会長と第4北部地区民児協会長・副会長のおふたりに民生委員の役割や活動内容、これから民生委員になる人へのメッセージなどについてお話を伺いました！

横浜市版民生委員・児童委員キャラクター
『よこはまミンジー』

東京都民児連のキャラクターをベースに、横浜市民児協※により、民生委員の広報強化の一環として作られたキャラクターです。

※民児協とは、民生委員児童委員協議会の略称です



このまちを子どもたちの 「ふるさと」にしたい

子育て支援も民生委員の仕事の1つ。小学校や中学校の登下校の見守りを行っています。毎日顔を見てあいさつをしていると、「今日は笑顔が少ない」「つらそうな顔をしている」など普段と違うところに気付きます。そんなとき、私たち民生委員は学校と連携しながら、子どもたちが健やかに成長するサポートをしています。笑顔で地域とつながっている感覚が強いほど、このまちが子どもたちにとっての「ふるさと」になれる気がします。子どもたちの元気な声や笑顔で私たちも元気になりますね。

自治会町内会の サポートがあるから大丈夫

「民生委員になりませんか？」と声をかけられたとき、「自分にできるのかな？」「大変じゃないかな」など、不安だと思います。民生委員の仕事は、高齢者の見守り・地域サロンの開催・子育て支援など多岐にわたりますが一人で解決するのではなく、地域ケアプラザや区役所などにつなげることが大切です。自治会町内会や地区民児協からのサポートをはじめ、研修なども充実しています。不安なことがあればいつでも相談してください。一緒に民生委員として活動しましょう。

民生委員と自治会町内会が手を取り合い、より良い地域にしていきたいですね。

第4地区北部連合町内会
伊藤 正さん

平成元年から平成25年まで民生委員を務め、現在第4地区北部の連合町内会長。

困りごとは、地域みんなで解決。そのきっかけをつくるのが民生委員です。

第4北部地区民児協会長
白井 則子さん

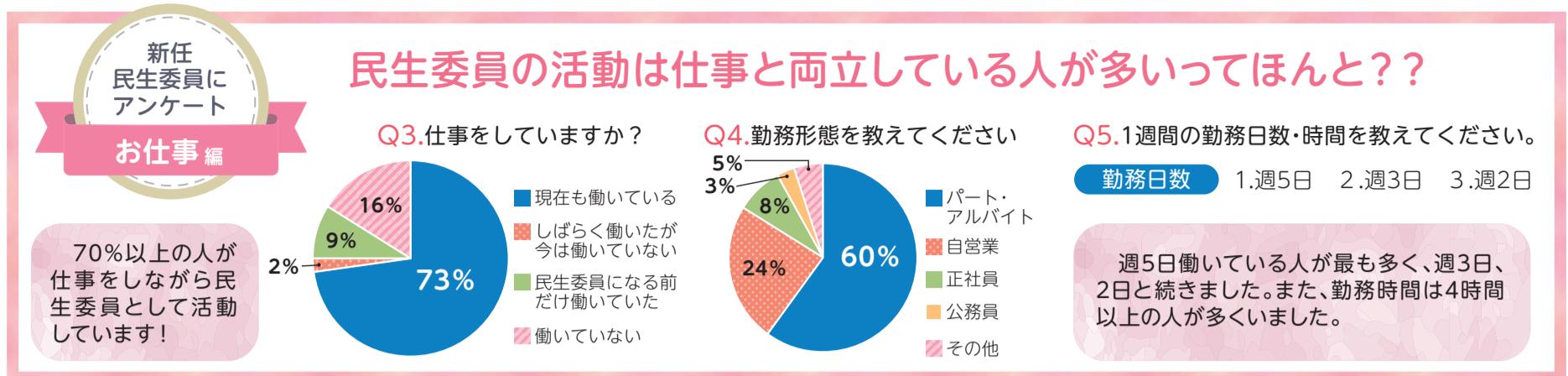
平成19年から民生委員を務める。民生委員の前は自治会活動に参加。

初めはとても不安でしたが、みんなで協力し、地域全体で支え合っているので安心しました。

第4北部地区民児協副会長
宇田 成子さん

平成19年から民生委員を務める。民生委員の前は学童保育の指導員を務めた。





仕事や子育てなどの 経験を 地域活動に生かしてみませんか？

アンケートからわかるように多くの人が、仕事と民生委員を両立していました。ここでは仕事や子育てをしているおふたりに民生委員の活動日のスケジュールを聞きました！

※活動を行った日のスケジュールです。毎日民生委員の活動があるわけではありません。(スケジュールの中で、民生委員の活動は、四つ葉マークがついています。)



お仕事中の佐竹さんの1日

7:00	起床	民生委員の活動は主に在宅勤務の日や休日を行っています。(会議などを合わせて月4~5日)
8:00~12:00	在宅勤務	担当しているご家庭の訪問。訪問し、話を聞くことで、さまざまな気付きや学びがあります。
12:00	昼食	
13:00~14:00	高齢者見守り	
14:00~18:30	在宅勤務	
19:00~20:00	民生委員 オンラインでミーティング	最近は、民生委員の会議を、SNSのチャット機能を利用して行うことも増えてきました！
20:30	夕食	
23:00	就寝	

見守り・訪問

見守りを希望する人に電話や訪問をして話を伺います。みまもり安心グッズ「おふくろさん」をお配りしています。



オンラインミーティング

オンラインミーティングを活用することで、効率的に時間を使えるようになりました。



懐中電灯などが入ったみまもり安心グッズ「おふくろさん」



第1北部地区民生委員
佐竹 典明さん

2つの会社を経営。平成29年から主任児童員を務め、令和3年から民生委員を務める。主任児童委員になる前は消費生活推進委員として活動。

会社で働いている人ほど 民生委員として活動してほしい

コロナ禍で在宅勤務が広がり、通勤時間が減りました。在宅勤務などで増えた時間を使って、民生委員として地域で活動してみたらいかがでしょうか。

長い人生、会社に勤めている時間は半分もありません。退職後は地域で長い時間を過ごすことになります。今から少し時間を使って、地域を知ることはとても有意義だと思います。また、高齢者の困りごとは、親や自分にも起こりうる問題もあります。民生委員の仕事は気付きがたくさんあり、自分自身の成長にもつながっていると感じます。

お仕事＆子育て中の樋渡さんの1日

7:00	起床	地域に住む子育ての先輩として小学校や中学校の情報を提供したり、子育ての相談を聞いたりしています。
7:30	お弁当作り＆朝食	ここでの情報交換が大切！主任児童委員としての相談はもちろん、自分の子育ての情報交換や相談もしています。
8:00	家事	
8:30~9:30	出勤＆勤務	
10:00	親子のひろば	
11:30	主任児童委員の仲間とランチ	
13:00~18:00	出勤＆勤務	平日のお買い物ではお総菜を利用することも！栄養バランスも効率も大切にしています。
18:00	子どものお迎え＆お買い物	
18:45	帰宅	
20:00	夕食	
22:30	就寝	



親子のひろば

主任児童委員が中心となって、保護者と子ども(未就学児)が気楽に集い、遊べる場の運営をしています。



習い事(塾)のお迎え

夕食のあとに塾のお迎えに行くことも。30分のドライブで、ゆっくり子どもと対話する時間も大切にしています♪



関内地区主任児童委員
樋渡 清子さん

認可外保育園施設長。保育士。現在小学生と中学生の子育て中。主任児童委員以外に町内会理事も務める。

ネットワークを大切に

子育てや仕事をしながらの活動は大変だと思われますが、時間のやりくりをすれば誰でもできると感じています。研修を受けたり、話を聞いたりすることで子育てや仕事のヒントになることが多くあり、主任児童委員の活動を通じて違う角度から子どものことを見ることができます。

日々の見守りでちょっとした変化に気付くことやネットワークが大切なので、構えずに話を聞いたり、ローカルな情報を提供したりすることを心がけています。



民生委員の活動は

「できる範囲で少し手をのばして」

民生委員として活動するのは大変だと言われますが、例えば、私のようにPTA活動の経験がある方などは、これまでの経験を生かせると思います。

笑顔で地域の人にあいさつをすることから始めたら声をかけてもらう機会が増えました。それから少しづつ範囲を広げてサロンや食事会の運営をするようにしました。大変なこともありますですが、仲間との協力や参加する皆さんの笑顔、「ありがとう」の言葉を聞くことは、民生委員になってよかったなと思うことの一つです。

民生委員の活動は、「できる範囲で少し手をのばして」行なうことがポイントです。ぜひ私たちと一緒に民生委員として活動してみませんか。

中区民生委員児童委員
協議会会長
梁田 理恵子さん

PTA役員などを経て、平成9年より主任児童委員を務め、平成28年から民生委員を務める。

